

CONFERENCE PROGRAM

Urban Research Plaza 10th Anniversary International Symposium Towards a Resilient City: Bridging Urban Theories between Asia and Europe

22nd – 24th September, 2016

大阪市立大学都市研究プラザ 10 周年記念国際シンポジウム

復元力（レジリエンス）のある都市をめざして —— アジアと欧州を架橋する先端的都市論

2016 年 9 月 22 日（木）～9 月 24 日（土）

主催 「アジア包摂型都市モデルの構築に向けた国際シンポジウム」 実行委員会
大阪市立大学都市研究プラザ

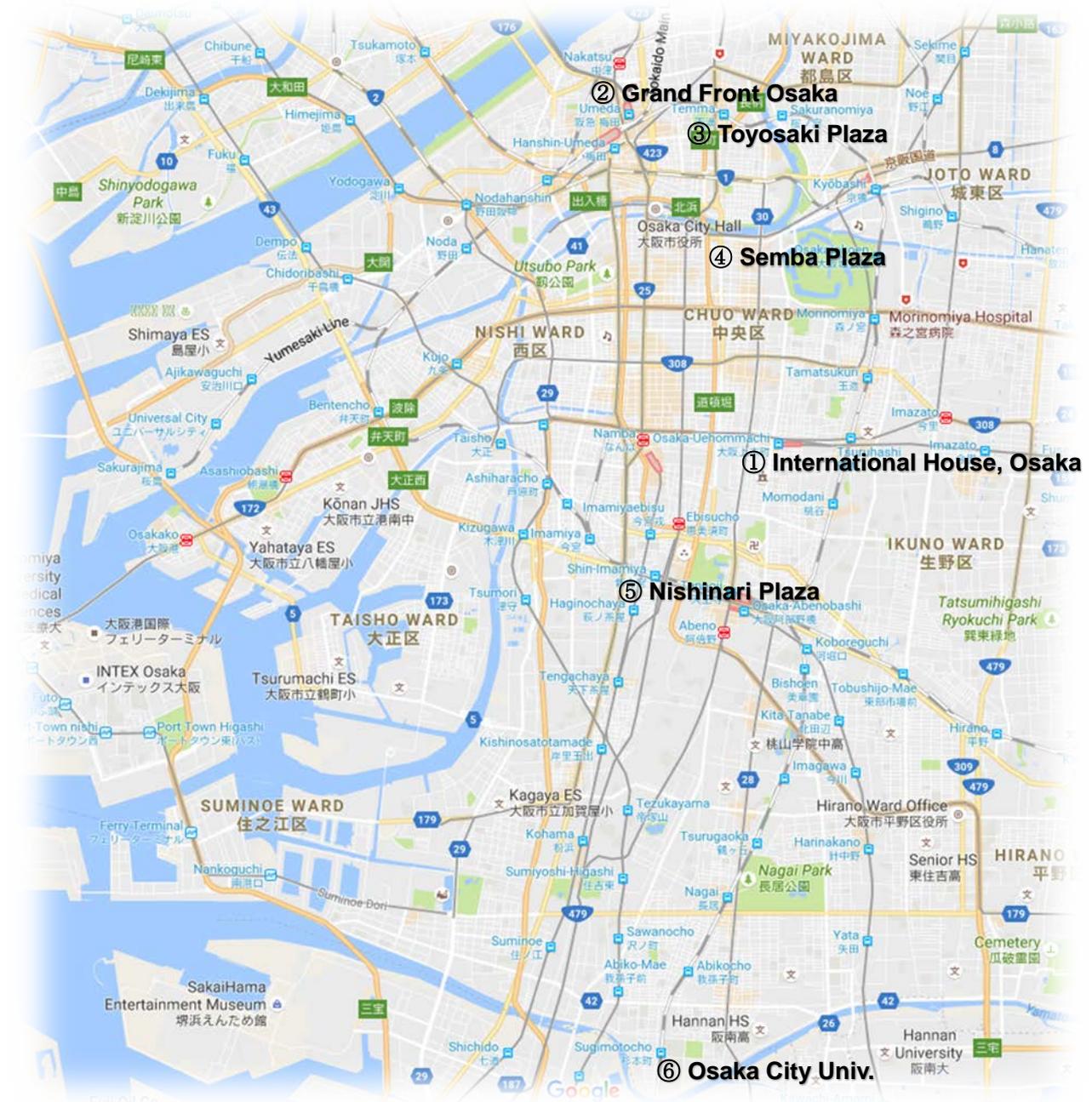
共催 公益財団法人大阪国際交流センター

助成 文部科学省共同利用・研究拠点形成事業費補助金「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業
～スタートアップ支援」（大阪市立大学先端的都市研究拠点）、独立行政法人国際交流基金、
公益財団法人社会科学国際交流江草基金、公益財団法人大林財団、公益財団法人野村財団

Edited by Urban Research Plaza, Osaka City University

編集：大阪市立大学都市研究プラザ

Venues



- ① **International House, Osaka** (22nd-23rd): 2-6-8 Uehommachi, Tennoji-ku, Osaka
<http://www.ih-osaka.or.jp/english/>
- ② **Grand Front Osaka** (24th): 3-1 Ofukacho, Kita-ku, Osaka.
<http://www.congre-cc.jp/en/>
- ③ **Toyosaki Plaza** (23rd): undisclosed
<http://www.ur-plaza.osaka-cu.ac.jp/category/category/toyosaki/>
- ④ **Semba Plaza** (23rd): Tatsuno Hiranocho Bld. B1, 1-5-7 Hiranocho, Chuo-ku, Osaka
<http://art-cafe.ur-plaza.osaka-cu.ac.jp/access.html>
- ⑤ **Nishinari Plaza** (23rd): 1-4-3 Taishi, Nishinari-ku, Osaka
<http://www.ur-plaza.osaka-cu.ac.jp/satellite-office/fieldplazas/nishinari/>
- ⑥ **Osaka City University** (24th): 3-3-138 Sugimoto, Sumiyoshi-ku, Osaka
http://libweb.media.osaka-cu.ac.jp/?page_id=112

【日本語】

大阪市立大学・都市研究プラザ10周年国際シンポジウム

「^{レジリエンス}復元力のある都市をめざして」

9/22 《同時通訳》

・大阪国際交流センター小ホール（2階）

8:30 受付+準備

9:15~9:30 開会挨拶：荒川哲男（大阪市立大学・学長）、藏野芳男（大阪国際交流センター・理事長）、阿部昌樹（都市研究プラザ・所長）

司会：コルナトウスキ・ヒェラルド（大阪市立大学都市研究プラザ）

9:30~10:15 基調1「アーバン・デザインからの展望：文化の境界を越え空間認識を拡大するために」

B.シェルトン（シドニー大学）

10:15~11:00 基調2「アート・文化と^{レジリエンス}復元力のある都市にする」

L.コン（シンガポール・マネジメント大学）

11:00~11:15 Break

11:15~12:00 基調3「都市移住の政治経済学—ブリュッセルを中心に」 ”The Political Economy of Urban Immigration: the Case of Brussels”

C.ケストロート（ルーヴェン・カトリック大学）

12:00~13:00 Lunch

13:00~14:45 Main Session 「^{レジリエンス}文化創造と復元力」

司会：B.シェルトン（シドニー大学） & 岡野浩（大阪市立大学）

Satoru IHARA（東京工業大学）「父と植物園：100年の夢」

大杉栄嗣（大塚オーミ陶業）「信楽から鳴門：大塚国際美術館と今後」

古田希雄（各務原市役所）「メタセコイア並木による春川市との交流」

片山弘紀（ミロク・テクノウッド）「レクサスの竹ハンドルの製造を通じた地方・中山間地域のレジリエンス」

14:45~15:00 Break

15:00~16:45 Main Session 「アートと^{レジリエンス}復元力」

司会：L.コン（シンガポール・マネジメント大学） & 中川真（大阪市立大学）

I.アaryana（インドネシア芸術大学ジョグジャカルタ校）「アートによる市民運動：復元力のある都市に向けて」

M.サフィットリ（ガジヤマダ大学）「ジャワ王国の旧首都スラカルタの開発における文化遺産の『適応的再利用』」

P.パオサワット（チュラロンコン大学）「バンコクの生きた文化スポットのマッピング：メガシティのローカルなアイデンティティの理解と形成」

前田茂樹（大阪工業大学）「建築が出来るプロセスを通じたレジリエントな社会へのアプローチ——バングラデシュのサイクロンシェルターと、徳島佐那河内村での古民家改修事例を通じて」

16:45~17:00 Break

17:00~18:20 Main Session 「ローカルな^{レジリエンス}多様性と復元力」

司会：C.ケストロート（ルーヴェン・カトリック大学） & 水内俊雄（都市研究プラザ）

M.ラコ（ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドン）「グローバル都市における多様性重視型の都市計画の政治学化：ロンドンから学んで」

福本拓（宮崎産業経営大学）「大都市インナーシティにおける移動と定住——大阪の在日朝鮮人集住地区を事例に一」

陳映芳（上海交通大学）「ガバナンス戦略としての「家族化」——上海の「居住権」を事例に」

9/23

・午前パラレルセッション@大阪国際交流センター会議室

2階の「A+B室」セッション名：多様性とレジリエンス

司会：水内俊雄（都市研究プラザ）

10:30~11:15 S.オーステルリンク（アントワープ大学）「理論の具体化を求めて：多様性における連帯の探究」

11:15~11:30 Break

司会：水内俊雄（都市研究プラザ）

11:30~12:30 ディスカッション

2階の「C+D室」セッション名：社会に関与するアートとデザイン

司会：中川真 & 嘉名光市（大阪市立大学）

9:30~9:55 沼田里衣（都市研究プラザ）「インクルーシブなコミュニティ創成に向けた即興音楽の役

割]

9:55~10:20 山田創平（京都精華大学）「アートと LGBT の人権運動の関係についての考察—日本とアメリカの事例を中心に」

10:20~10:45 倉方俊輔（大阪市立大学）「何も作らない『建築』—都市再成の実践としての『生きた建築ミュージアム フェスティバル大阪』

10:45~11:10 堀口徹（近畿大学）「第1回アジア建築学生サマーワークショップ」

11:10~11:30 Break

司会：中川眞&嘉名光市（大阪市立大学）

11:30~11:55 雨森信（都市研究プラザ）「地域に根ざしたアートの実践: ブレーカープロジェクト」

11:55~12:20 遊佐敏彦（奈良県立医科大学）「MBT(Medical-Based Town) 医学を基礎とするまちづくり」

12:20~12:45 寺浦薫（大阪府文化課主任研究員）「大阪府が実施するアート事業とコミュニティ・デザイン事業の概要」

3階の控え室付き中会議室「銀杏」

セッション名：植物園・博物館と ^{レジリエンス} 復元力

司会：潘山海（都市研究プラザ）

9:30~9:50 F.ヴァルデンベルガー（ドイツ日本研究所）「21世紀の都市：ガバナンスの視角から」

9:50~10:10 飯野盛利（大阪市立大学）「都市緑化: 植物科学と植物園の貢献」

10:10~10:30 H.ハン（ニューサウスウェールズ大学）「健康都市とデジタルによる混乱：シドニーの植物園の事例から」

10:30~10:50 B.J.イ（プサン国立大学）「炭鉱から博物館都市—韓国・ヨンウォル郡の創造的事例」

10:50~11:10 Break

セッション名：災害と ^{レジリエンス} 復元力

司会：吉田大介（大阪市立大学）

11:10~11:30 森一彦、三田村宗樹、重松孝昌、渡辺一志、佐伯大輔、生田英輔（大阪市立大学）「災害マネジメントシステムの社会的含意」

11:30~11:50 本田洋一（斑鳩町）「地域創造性と持続可能性としての文化資本—山形県鶴岡市における在来作物を活用した取り組み」

11:50~12:10 河本大地（奈良教育大学）「『ロンリープラネット日本』ガイドブックの変容」

12:10~12:30 G. フェリーリ（ミラノ IULM 大学）「文化・創造性と災害：日本における創造的レジリエンスと 3.11」

12:45~13:30 Lunch

・午後@豊崎プラザ（文化創造）＋船場プラザ（アート）＋西成プラザ（福祉資源）

13:30~15:00 現場プラザへ移動

15:00~18:00 現場プラザでのセッション and/or ミニ巡検

船場プラザ

アートのパフォーマンス・室内ワークショップ

司会：高岡伸一（都市研究プラザ）

- 1 諏訪晃一（都市研究プラザ）「大阪の都心で十津川村の盆踊りを練習する：船場アートカフェでの盆踊りワークショップ」
- 2 長澤明子（船場 AC）「スリヤ・サンキートの活動」
- 3 池田吉孝（高麗橋二丁目振興町会会長）「上方舞の紹介」

豊崎プラザ

大阪くらしの今昔館エクスカーション（600円）・中崎町・豊崎の街歩き

司会：F. ヴァルデンベルガー（ドイツ日本研究所）

- 1 岡山恵美子（メルボルン大学）「マルチ・カルチャル家族の理想の家を探して」
- 2 小池志保子（生活科学研究科）「大阪における長屋の活用と改修について」
- 3 藤田忍（大阪市立大学）「大阪の長屋の再生と『オープン長屋大阪』」

西成プラザ

企画者：水内俊雄（大阪市立大学）

阿倍野・西成北部周辺の巡検

9/24

午前@グランフロント大阪 C01 会議室（『包摂都市を構成する』海外執筆者特別セッション）

司会：全泓奎

9:30~9:55 A.セイト（SoCO）「香港におけるホームレスのハウジング問題」

9:55~10:20 李盈姿 Ying-tze LEE（台湾芒草心）「民間主導による居住支援と地域再生」

10:20~10:45 南垣碩 Won Seok NAM（ソウル研究院）「韓国の住宅政策と居住福祉政策」

10:45~11:00 Break

11:00~11:25 黃麗玲 Liling HUANG（台湾国立大学）「台湾の住宅政策と住宅問題——台北市を中心として」

11:25~11:50 鄧永成 Wing Shing TANG（HKB 大学）「高密度地域・深水埗住民の日常生活と不問に付される香港の土地（再）開発レジーム」

11:50~12:30 ランチ

・午後@グランフロント大阪 Tower C C03+C04 会議室（「インクルーシブな地域づくりの構想に向けた国際共同の研究集会—北欧とアジアに学ぶ刑務所出所者の社会的包摂」by 江草基金）《同時通訳》

司会：掛川直之（大阪市立大学・院）

13:00~13:10 開会挨拶（阿部昌樹・都市研究プラザ所長）

13:10~13:40 浜井浩一（龍谷大学矯正・保護総合センター）「更生と就労支援: 反省は一人でもできるが、更生は一人ではできない」

13:40~14:10 A.シャフト（オスロ&アケシユス応用科学大学）「ノルウェーの刑務所における福祉と就労支援：ノルウェーの取り組みから」

14:10~14:40 H.J.ブリュッカー（ノルウェーKRUS ディレクター）「ノルウェー矯正研修所における刑務官教育」

14:40~14:55 Break

14:55~15:10 A.セイト (SoCO) 「少年非行から高齢犯罪者まで：香港における矯正サービス」

15:10~15:25 手塚文哉（大阪矯正管区長）「新たな刑事施設での挑戦」

15:25~15:40 松田慎一（NPO 大阪府就労支援事業者機構）「更生保護における社会復帰支援について——「仕事」や「居場所」の確保」

15:40~15:55 水内俊雄「地域における居住・福祉の支援と「刑余者」—都市の最後のセーフティネット—」

15:55~16:10 Break

16:10~17:00 ディスカッション

午前・午後@大阪市立大学・杉本キャンパス・学術情報総合センター10F 会議室、1F

スピーチセッション「文化の^{レジリエンス}復元力と創造性」〈日本語中心・状況に応じて英語による要約〉

地域の^{レジリエンス}復元力（ヒトと記憶）

司会：豊下正良（豊下製菓）

9:00~9:20 關淳一（社団法人日本WHO協会）「美章園の思い出□關一と美章園について」

9:20~9:40 吉村直樹（田邊ホープゾーン協議会）「田辺のポテンシャルでコミュニティ再生」

9:40~10:00 田丸八郎（信太の森FANクラブ）「信太の森の自然とふるさと館」

10:00~10:20 難波りんご（天王寺蕪の会）「阿倍野の文化創造性となにわ伝統野菜〈天王寺蕪〉の復元力」

レジリエンス
木/土と教育の復元力 (モノとコト)

司会：E.バルデンベルガー（ミュンヘン大学 LMU・ドイツ日本研究所）

10:30~10:50 山田麻香（大塚オーミ陶業）「大塚国際美術館の魅力とセラミックアーカイブ」

10:50~11:10 渡邊潤（ノリタケの森）「ノリタケの森」

11:10~11:30 下出大介（国土交通省関東地方整備局国立昭和記念公園事務所）「国営昭和記念公園と地域連携」

11:30~11:50 徳永拓（吉野町役場）「吉野杉と木育」

11:50~12:10 中川浩佑（中川弦楽器製造）「風の音と弦楽器：自然の可聴化」

レジリエンス
メタセコイアと文化の復元力 (自然と植物)

司会：塚腰実（大阪自然史博物館）

13:30~13:50 塚腰実・三井聖子（大阪市立自然史博物館）「メタセコイアの発見・普及と文化創造□三木茂博士の発見から75年」

13:50~14:10 大塚隼「メタセコイアによる交野と地域とのリンク」

14:10~14:30 小田純之介・澤田優（夕陽丘高校）「メタセコイアが語る夕陽丘高校の歴史」

14:30~14:50 杉村浩司（昭和中学校）「昭和に生きた化石」

14:50~15:10 板倉宏明（雲雀丘学園）「雲雀丘学園とメタセコイア」

特別セッション

レジリエンス
ギターの復元力：自然と生物の音

企画・司会：武田雅史（ドルフィンギターズ）

15:20~15:40 基調講演：塩崎雅亮（エム・シオザキ弦楽器工房）「ギターの音色を生み出す木材と技術について」

15:40~16:30 ギター・ルシアーによる討論「3人のギター製作者による世界の木材事情とギター製作」

出演：塩崎雅亮・杉田健司（Sugita Kenji Acoustic）・佐野博士（株式会社寺田楽器）

統括

司会：岡野浩（大阪市立大学）

16:30~17:00 豊下正良（豊下製菓）、E.ヴァルデンベルガー（ドイツ日本研究所）、塚腰実（大阪自然史博物館）

終日@大阪市立大学・杉本キャンパス・学術情報総合センター10F

展示セッション

10階 左側（メタセコイア関連）

夕陽丘高校／昭和中学校／大阪市立自然史博物館／各務原市／私市植物園（大阪市大）

10階 右側（ギター・ウクレレ関連）

ドルフィンギター／中川弦楽器

10階 研究交流室

大阪・田辺／あべの会／信太の森／大塚オーミ陶業／ノリタケの森

1階 文化交流室

大阪市立大学防災センター

[ENGLISH]

URP International Symposium: Towards a Resilient City – Bridging Urban Theories between Asia and Europe

22 September 2016

@ International House, Osaka

8:30 Registration

9:15~9:30 **Opening Remarks:** Tetsuo ARAKAWA (President of Osaka City University), Yoshio KURANO (President of International House, Osaka), Masaki ABE (Director of Urban Research Plaza)

Facilitator: Geerhardt KORNATOWSKI (Urban Research Plaza)

Keynote Session

9:30~10:15 Barrie SHELTON (Sydney Univ.) “Looking Out in Urban Design: Crossing Cultures, Broadening Our Spatial Horizons”

10:15~11:00 Lily KONG (Singapore Management Univ.) “Arts, Culture and the Making of Resilient Cities”

11:00~11:15 Break

11:15~12:00 Chris KESTELOOT (Leuven Catholic Univ.) “The Political Economy of Urban Immigration: The Case of Brussels”

12:00~13:00 Lunch

13:00~14:45 Main Session 1: Cultural Creativity and Resilience

Chair: Barrie SHELTON (Sydney Univ.) & Hiroshi OKANO (Osaka City Univ.)

Satoru IHARA (Tokyo Institute of Technology) “My Father and Kisaichi Botanic Garden: 100 Years Dream”

Eitsugu OSUGI (Otsuka Ohmi Ceramic Co.) “From Shigaraki to Naruto: Otsuka Museum and after

Mareo FURUTA (Kakamigahara City Hall) “Cultural Exchange with Chuncheon, Korea through Metasequoia Trees”

Koki KATAYAMA (Miroku Techno-Wood Co.) “Regional Resilience Through the Lexus Bamboo-Made Steering Wheel”

14:45~15:00 Break

15:00~16:45 Main Session 2: Art and Resilience

Chair: Lily KONG (Singapore Management University) & Shin NAKAGAWA (Osaka City Univ.)
Ivada ARIYANI (ISI Yogyakarta) "Citizen Movement Through Arts Towards Resilient City"
Mimi SAVITRI (Universitas Gadjah Mada) "'Adaptive Re-Use' of Cultural Heritage in the Development of Surakarta, Former Capital of Javanese Kingdom"
Pornprapit PHOASAVADI (Chulalongkorn Univ.) "Mapping the Living Cultural Sites of Bangkok: Understanding and Building Local Identities of the Mega-City"
Shigeki MAEDA (Osaka Institute of Technology) "An Approach to a Resilient Society through the Process of Constructing Architectural Projects: The Example of Cyclone Shelter Construction in Bangladesh, and Traditional House Renovation in the Sanagouchi Village in Tokushima, Japan"

16:45~17:00 Break

17:00~18:20 Main Session 3: Diversity and Resilience

Chair: Chris KESTELOOT (Leuven Catholic Univ.) & Toshio MIZUUCHI (Osaka City Univ.)
Mike RACO (University College London) "The Politicisation of Diversity Planning in a Global City: Lessons from London"
Taku FUKUMOTO (Miyazaki Sangyo-keiei Univ.) "Mobility and Immobility in the Inner City of Japanese Metropolises: The Case of Ethnic Clusters of Korean Residents in Osaka"
Yingfang CHEN (Jiaotong Univ.) "'Familization'" as a Governance Strategy: The Case of 'Right of Residence' in Shanghai"

23 September 2016

@ International House, Osaka and URP On-site Plazas

Second Floor "A+B Room" Session: Diversity and Resilience

Chair: Toshio MIZUUCHI (Osaka City Univ.)
10:30~11:15 Stijn OOSTERLYNCK (Leuven Catholic University) "Putting Flesh on the Bone: Looking for Solidarity in Diversity, Here and Now"

11:15~11:30 Break

11:30~12:30 Discussion

Chair: Toshio MIZUUCHI (Osaka City Univ.)

Second Floor "C+D Room" Session: Socially Engaged Art and Design

Chair: Shin NAKAGAWA & Koichi KANA (Osaka City Univ.)
9:30~9:55 Rii NUMATA (URP) "The Role of Musical Improvisation: Towards Building an Inclusive Community"
9:55~10:20 Souhei YAMADA (Kyoto Seika Univ.) "Relationship between Artistic Activity and Activism for LGBT Human Rights: Focusing on the Difference between Japan and the US"

10:20~10:45 Shunsuke KURAKATA (Osaka City Univ.) “‘Architecture’ Never Builds Anything: LIVING ARCHITECTURE MUSEUM FESTIVAL OSAKA as a Case Study of Urban Renaissance”

10:45~11:10 Tohru HORIGUCHI (Kindai Univ.) “Report from the 1st Asian Architectural Student Summer Workshop in Osaka/Sabae”

11:10~11:30 Break

Chair: Shin NAKAGAWA & Koichi KANA (Osaka City University)

11:30~11:55 Nobu AMENOMORI (URP) “Community based art project: Breaker Project”

11:55~12:20 Toshihiko YUSA (Nara Medical Univ.) “Medicine-Based Town Project in Kashihara City, Nara Prefecture”

12:20~12:45 Kaoru TERAURA (Osaka Prefectural Government) “Overview of Art Programs and Community Design Projects Organized by the Osaka Prefectural Government”

Third Floor “Ichou Room”

Session: Botanical Gardens and Museums and Resilience

Chair: Shan-hai PANG (URP)

9:30~9:50 Franz WALDENBERGER (German Institute for Japanese Studies) “Cities in the 21st century: A Governance Perspective”

9:50~10:10 Moritoshi IINO (Graduate School of Science) “City Greening Development: Contribution of Plant Sciences and Botanical Gardens”

10:10~10:30 Hoon HAN (University of New South Wales) “Healthy City and Digital Disruption: A Case of Botanic Gardens in Sydney, Australia”

10:30~10:50 Byung-Jun YI (Pusan National Univ.) “From Coal Mine to Museum City: Creative Example of Yeongwol-gun, Korea”

10:50~11:10 Break

Session: Disaster Prevention and Resilience

Chair: Daisuke YOSHIDA (Osaka City Univ.)

11:10~11:30 Kazuhiko MORI, Muneki MITAMURA, Takaaki SHIGEMATSU, Hitoshi WATANABE, Daisuke SAEKI, Eisuke IKUTA (Osaka City Univ.) “Social Implementation of Community Disaster Management System for Improvement of Daily Life Behaviors”

11:30~11:50 Yoichi HONDA (Ikaruga Town, Nara) “Cultural Capital as the Base of Regional Creativity and Sustainability: Efforts to Utilizing Indigenous Crops in Tsuruoka City in Yamagata Prefecture”

11:50~12:10 Daichi KOHMOTO (Nara University of Education) “Changes in the Contents of a Guidebook “Lonely Planet Japan” with a Focus on Regional Diversity in Kansai Region”

12:10~12:30 Guido FERILLI (IULM University of Milan) “When Culture and Creativity Commit with Disasters: Creative Resilience and 3.11 in Japan”

12:45~13:30 Lunch

13:30~18:00 **Afternoon Session @ URP On-site Plazas**

Semba Plaza

Art Performances and Workshops

Chair: Shinichi TAKAOKA (URP)

- 1 Koichi SUWA (URP) "Practicing the Totsukawa Bon-Dance in the Urban Center of Osaka: Bon-Dance Workshop at Senba Art Café"
- 2 Akiko NAGASAWA (Director of Suriyasankhit Association) "The Activities of Suriyasankhit"
- 3 Yoshitaka IKEDA (Chairman of the neighborhood association of 2-chome Koraibashi) and Sonoyu YOSHIMURA (Master of Yoshimura School of Kamigata-mai) "The Introduction of KAMIGATA-MAI as Traditional Japanese Dance"

Toyosaki Plaza

Excursions to Osaka Museum of Housing and Living and Nakazaki-cho Neighborhood, and Workshop

Chair: Franz WALDENBERGER (German Institute for Japanese Studies)

- 1 Emiko OKAYAMA (University of Melbourne) "A House for a Multi-Cultural Family"
- 2 Shihoko KOIKE (Graduate School of Life Science) "Renovating and Utilizing Modern Nagaya (Row Houses) in Osaka"
- 3 Shinobu FUJITA (Graduate School of Life Science) "The Regeneration of Osaka NAGAYA and OPEN NAGAYA OSAKA"

③ Nishinari Plaza

Facilitator: Toshio MIZUUCHI (Osaka City Univ.)

Excursion in Abeno and Nishinari Areas

24 September 2016

@ Grand Front Osaka C03+04 Meeting Room

Session: Towards an Inclusive City

Chair: Hong-gyu JEON (Osaka City Univ.)

9:30~9:55 Anne SIT (Society of Community Organization, Hong Kong) "Challenges in housing the homeless in Hong Kong"

9:55~10:20 Ying-tze LEE (Taiwan Homeless Association) "Housing Assistance Through Private Initiatives"

10:20~10:45 Won Seok NAM (Seoul Institute) "Korea's Housing Policy and Housing Welfare Policy"

10:45~11:00 Break

11:00~11:25 Liling HUANG (National Taiwan Univ.) "Taiwan's Housing Policy and Housing Issue: The Case of Taipei"

11:25~11:50 Wing Shing TANG (Hong Kong Baptist Univ.) "Everyday Life of Residents in High-density Sham Shui Po District and the Unchallenged Land (Re)development Regime in Hong Kong"

11:50~12:30 Lunch

Session: International Research Meeting on Inclusive Community Building: Social Inclusion Efforts for Ex-offenders in Northern Europe and East Asia

Chair: Naoyuki KAKEGAWA (Osaka City Univ.)

13:00~13:10 Opening Speech by Masaki ABE (URP)

13:10~13:40 Koichi HAMAI (Ryukoku Univ.) "Rehabilitation and Employment Assistance: It Is Easy to Feel Sorry, But It Is Hard to Provide Rehabilitation Services"

13:40~14:10 Angelika SCHAFFT (Oslo and Akershus University College of Applied Sciences) "Social Welfare and Labour Services in Norwegian Prisons Experiences from a Norwegian Project"

14:10~14:40 Hans-Jørgen BRUCKER (Correctional Service of Norway Staff Academy: KRUS) "Education of Prison Officers in The University College of Norwegian Correctional Service"

14:40~14:55 Break

14:55~15:10 Anne SIT (Society of Community Organization, Hong Kong) "From Juvenile Delinquents to Elderly Criminals: Correctional Services in Hong Kong"

15:10~15:25 Fumiya TEZUKA (Osaka Correction Facility Office) "The Challenge of New Penal Institutions"

15:25~15:40 Shinichi MATSUDA (NPO National Employment Assistance Providers Association) "Social Rehabilitation Services: Securing 'Work' and a 'Place to Be'"

15:40~15:55 Toshio MIZUUCHI (Osaka City Univ.) "Community Scale Housing/Welfare Assistance for Ex-Offenders: The Final Frontier of Welfare Provision in the City"

15:55~16:10 Break

16:10~17:00 Discussion

24 September 2016

@ Osaka City University Media Center, 10th Floor Meeting Room

Speech Session: Resilience of Culture and Creativity

Resilience of Communities (People and Memories)

Chair: Masayoshi TOYOSHITA (Toyoshita Confectionery)

- 9:00~9:20 Junichi SEKI (WHO Association of Japan) “Memory of Bishoen: Hajime Seki and Bishoen”
- 9:20~9:40 Naoki YOSHIMURA (Association for Hope Zone Tanabe, Osaka) “Potential and community: Resilience in Tanabe, Osaka”
- 9:40~10:00 Hachiro TAMARU (Fan Club of Shinoda Forest) “Nature of Shinoda Forest and Furusato Museum in Izumi, Osaka”
- 10:00~10:20 Ringo NAMBA (Tennoji Turnip Association) “Cultural Creativity in Abeno Ward, Osaka and Tennoji Turnips, a Naniwa Traditional Vegetable”

Wood/Earth and Resilience of Education (Objects and Things)

Chair: Franz WALDENBERGER (German Institute for Japanese Studies)

- 10:30~10:50 Asaka YAMADA (Otsuka Ohmi Ceramics Co.) “Shigaraki and Tokushima: Otsuka Art Museum and Beyond”
- 10:50~11:10 Jun WATANABE (Noritake Garden) “Noritake Garden”
- 11:10~11:30 Daisuke SHIMODE (Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism) “Regional Partnership in Showa Commemorative National Government Park”
- 11:30~11:50 Taku TOKUNAGA (Yoshino Town Hall, Nara) “Yoshino Cedar and Education by Wood”
- 11:50~12:10 Kosuke NAKAGAWA (Nakagawa String Instrument Co.) “Sound of Wind and Stringed Instrument: Auralization of Nature”

Metasequoia and Resilience of Culture (Nature and Vegetation)

Chair: Minoru TSUKAGOSHI (Osaka Museum of Natural History)

- 13:30~13:50 Minoru TSUKAGOSHI and Satoko MITSUI (Osaka Museum of Natural History) “Discovery and Spread of Metasequoia (Dawn Redwood) and Cultural Creativity: 75 years since the discovery by Dr. Shigeru Miki”
- 13:50~14:10 Hayato OTSUKA (Kuraji Machidukuri Committee, Katano) “Metasequoia in City of Katano, Osaka Prefecture”
- 14:10~14:30 Junnosuke ODA & Yu SAWADA (Yuhigaoka High School) “History of Yuhigaoka High School through Metasequoia in the Campus”
- 14:30~14:50 Koji SUGIMURA (Showa Junior High School) “Fossil Living in Showa Era”
- 14:50~15:10 Hiroaki ITAKURA (Hibarigaoka Junior and High School) “Hibarigaoka Junior and High School and Metasequoia”

Special Session

Resilience of Guitars: The Sound of Nature and Living Beings

Chair: Masafumi TAKEDA (Dolphin Guitars Co.)

- 15:20~15:40 **Keynote Speech:** Masayoshi SHIOZAKI (M. Shiozaki Stringed Instrument Workshop) “On Wood and Technology Which Produce Tone for Guitars”
- 15:40~16:30 Discussion by three guitar makers
- 1) Masaaki SHIOZAKI

- 2) Kenji SUGITA (SUGITA KENJI Acoustic Guitars)
- 3) Hiroshi SANO (Terada Musical Instruments Co.)

Concluding Session and Comments on Presentations

Chair: Hiroshi OKANO (Osaka City Univ.)

Masaaki TOYOSHITA

Franz WALDENBERGER

Minoru TSUKAGOSHI

Exhibition Session

Media Center 10th Floor Left Side: Metasequoia

Media Center 10th Floor Right Side: Guitar and Ukulele

Media Center 10th Floor Research Exchange Room: Ceramics and Wood

Poster Session

Media Center 1st Floor Cultural Exchange Room: OCU Center of Education and Research for Disaster

Media Center Visual Corner: Exhibition Center Items